

「脅威情報とセキュリティ対策」

開催日：令和9年2月3日（水） 申込締切日：令和9年1月13日（水） 会場：ポリテクセンター宮崎

1 | カリキュラム内容

推奨対象者： ITにおけるセキュリティ対策に取り組む方

ねらい： 社内の情報セキュリティを維持するために、セキュリティポリシーの必要性を理解しセキュリティ対策に必要な知識と技能を習得する。

基本項目	主な内容
1 脅威情報	(1) 情報セキュリティとは 情報セキュリティの用語説明など基礎から解説する。 【演習】セキュリティ意識診断に回答頂き、講師より解説する。 (2) 脅威の種類と手口 ランサムウェア等の脅威の種類や手口を解説する。 (3) セキュリティインシデントによる損害 実際に発生した事例を損害の内容とともに紹介する。 【演習】自社が脅威から守るべき情報資産を洗い出す。
2 セキュリティポリシー	(1) セキュリティポリシーの必要性 対策基盤とその整備手順を解説する。 (2) セキュリティ対策の考え方 日々増える脅威に対策するためのポイントを解説する。 (3) セキュリティ体制 組織体制とインシデント発生時の連絡ルートについて解説する。 (4) セキュリティ対策規定集の作成 セキュリティ対策規定の種類についてサンプルを交え説明する。
3 セキュリティ対策手法	(1) 技術的対策 (2) 組織的対策 (3) 人的対策 (4) 物理的対策 (5) DXツール・ケース別対策 (6) リスク分析 必要な対策を様々な視点から解説し、情報セキュリティリスクの分析手法について解説する。

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介



桝野 弥千雄 / 合同会社瓦林総合研究室 講師

富士通(株)でサイバー攻撃対策等の運用管理ソフトウェアの企画開発やコンサルタント部門でのDX推進に従事、社会インフラ企業従業員へのサイバー攻撃対策研修や制御系サイバー攻撃に関するワークショップでの講演などを実施。2025年より瓦林総合研究室の講師として全国で活躍中。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

たったひとつのセキュリティ事故で、企業の努力と信頼が一瞬で無になることが起きています。社内の情報セキュリティを守るために、まず知っておきたい基礎知識や考え方をやさしく学ぶ研修です。セキュリティポリシーの意味を理解し、日々の業務で気をつけるポイントを無理なく身につけることを目指します。